



2022年5月25日

報道関係各位

同志社女子大学広報部広報室広報課

産学連携ブライダルプロジェクト（※1）
創作和菓子で伝統文化の未来をひらく新たな婚礼演出！！
「四季彩菓・福ひらき」発表会

本企画の注目点

- ・本学学生と老舗京菓子店の連携、京都の婚礼会社の監修により、従来のケーキカットに替わる**新たな演出プラン**を企画
- ・従来のケーキカットでは見られなかった、「福引き」の要素を含んだ**参列者参加型の演出**
- ・有職菓子御調進所 老松が**本企画のために特別に製作した和菓子**を用意

この度、本学学芸学部メディア創造学科関口英里教授のゼミ（※2）生（メディア創造学科3年次生12名）が、京菓子の老舗である有職菓子御調進所 老松（京都市上京区、㈱老松・太田進氏）様との連携を、㈱TNCブライダルサービス（京都市東山区 代表取締役・木村俊昭氏）様に監修をしていただき企画した「四季彩菓・福ひらき」の発表会を行います。

本企画は、和婚の減少や儀式の簡略化により、京都の伝統産業需要が減少している現状をふまえ、伝統文化の新たな展開を学生たちのアイデアで切り拓き、盛り上げていきたいという思いから企画したものです。

本年度は、和菓子に使用される二十四節気（※3）を用い、結婚披露宴で定番化しているケーキカットに替わる、新たな演出プランとして企画しました。演出では、有職菓子御調進所 老松様に本企画のために特別に製作いただいた、きんとんで覆われた大きな和菓子「福結菓（ふくゆいか）」（※4）をひらくことで、新郎新婦のこれからの幸せをひらいてほしいという願いが込められています。

また、参列者にあらかじめ配布された落雁が福結菓の中身と同じ色であった場合、特別な和菓子が贈られるといった、「福引き」の要素も含んだ参列者参加型の仕掛けを施しました。この新たな演出で披露宴を盛り上げるとともに、新郎新婦・参列者が和菓子の伝統や美しさを自然と感じてもらえるよう工夫しました。

今回の発表会は、私立大学の先駆となる学問所であり、数寄屋建築の建物と庭園が美しい「有斐斎弘道館（ゆうひさいこうどうかん）」（京都市上京区）にて行います。有斐斎弘道館は、日本文化を通じた人間育成や、茶事などの日本文化に関する講座展開を行っており、本企画の「伝統文化の新たな展開を切り拓く」という趣旨とも一致することから発表の場として選びました。

本演出プランは、㈱TNCブライダルサービス様よりオプションプランとして販売、有職菓子御調進所老松様より本演出にて使用する「福結菓」を商品化していただけることになりました。

マスコミ各社様には本取り組みについて「取材」をお願いしたくご案内申し上げます。開催日時・場所・内容の詳細は次のとおりです。

取材にお越しいただける場合は、お手数ですが2022年6月10日（金）17時までに、本学広報課宛にFAX（別紙）または電話（0774-65-8631）でご連絡くださいますようお願いいたします。

日 時： 2022年6月12日（日）13:00～

場 所： 有斐斎弘道館（ゆうひさいこうどうかん）

〒602-8006 京都市上京区上長者町通新町東入ル元土御門町524-1

プログラム： 企画の説明および学生による企画実演（模擬披露宴）

※1

【ブライダルプロジェクト 概要】

株式会社TNCブライダルサービスと関口ゼミ学生が連携し、結婚式の企画を考案するプロジェクト。2008年度から開始し、今年で15回目となるこのプロジェクトでは、毎年京都の伝統産業を取り入れた企画を考案しており、過去には扇子や京野菜、和ろうそくを使用した演出をプロデュースしている。

※2

【関口英里ゼミ 概要】

現代都市の消費文化とメディアをめぐる状況について実践的なプロジェクトおよび研究を行う。理論的な学びだけでなく、企業や地域とのコラボレーションも積極的に取り入れ、社会に貢献する即戦力を身につけることも目標としている。

2年次ゼミでは毎年ブライダル企画の産学連携を行うとともに、ゼミ同様、関口英里教授が担当する「プロジェクトプランニング演習」授業でも地域貢献と産学連携を推進し、独自商品の開発やイベント実施の実績が多数ある。

※3

【二十四節気（にじゅうしせつき）】

太陽年を太陽の黄経に従って二十四等分して、季節を示すのに用いる語。中国伝来の語で、その等分点を立春・雨水などと名付ける。

（新村出編（2008）広辞苑（第6版）．岩波書店）

※4

【福結菓（ふくゆいか）】

- ・大きさ：直径17cm、高さ10cm
- ・素材：上用きんとん
- ・装飾：季節に応じた色彩、モチーフ（桜や紫陽花など）で装飾



開催地：有斐斎弘道館

（ゆうひさいこうどうかん）

京都府京都市上京区

同志社女子大学広報部広報室広報課／広報課長 渡邊一郎

電話 0774-65-8631

FAX 0774-65-8632

e-mail: koho-t@dwc.doshisha.ac.jp

同志社女子大学広報課宛

(FAX: 0774-65-8632)

取材連絡票

2022年6月12日(日)

有斐斎弘道館(ゆうひさいこうどうかん)

産学連携ブライダルプロジェクト 「四季彩葉・福ひらき」発表会

連絡先(ご氏名は取材代表者の方をお書きください。)

貴社名: _____

ご氏名: _____

電 話: _____

2022年6月10日(金) 17:00までにFAXでお送りくださいますようお願いいたします。